

2023年度 放送大学選科履修生・大学院修士選科生に対する奨学助成要項

公益財団法人 北野生涯教育振興会

1. 目 的

1997年4月より施行された本奨学金制度は、生涯教育の中で、学びたい人がいつでも学べる放送大学選科履修生制度を活用して、最新の研究成果の修得ならびに能力開発をはかろうとする意欲的な者に対して、その受講費用等の一定額を奨学助成するものである。

2. 奨学助成の対象

奨学助成の対象は、28歳以上の者(4月1日現在)、または現在職業に従事し、実務経験3年以上(通算でも可)を有する者で、放送大学選科履修生、大学院修士選科生(4月生のみ対象、1年間の受講(1学期2学期)で4単位取得)として在籍している者のうち、当財団が設置する選考委員会にて選考した者(以下、単に奨学生という)をいう。ただし、過去において当財団の奨学生になった者、他で奨学金を受給している者は、対象外とする。

3. 奨学金(給付金額)および対象人員

1名あたり一律年額70,000円を給付(返還の必要なし)する。対象人員は、15名程度/年。

ただし、正当な事由なく、研究成果の修得ならびに能力開発が不十分と判断された場合、あるいは状況報告書の提出を怠った場合など、当財団の目的にそぐわない行為をした場合には、奨学金の返還を求めるものとする。

4. 奨学金の申込みと選考

- (1) 必要書類
 - I 放送大学選科履修奨学生申込書・在職証明書〔当財団所定用紙〕
 - II 在学証明書〔放送大学で発行のもの〕
 - III 写真〔4cm×3cm 正面向、上半身、脱帽、白黒・カラー何れでも可、申込書貼付用〕
 - IV 志望理由書「選科履修生になった動機について」〔当財団所定用紙〕
- (2) 選 考 当財団の「奨学生選考委員会」に諮り、選考決定のうえ、6月末日までにその結果を本人に通知する。結果について、通知の不着を除いて問い合わせは受け付けない。選考の結果にかかわらず応募書類は返却しないものとする。
- (3) 申 込 先 公益財団法人 北野生涯教育振興会 放大選科係
〒153-0053 東京都目黒区五本木1-12-16 TEL 03-3711-1111
- (4) 申込期日 5月11日(木) 必着

5. 奨学金制度に関する問合せ先

当財団は、放送大学学習センター支援室を通じ、各学習センターに募集ポスター掲示を依頼する。
ただし、問合せ等は、直接本人が当財団に対して行うものとする。

6. 奨学生の「状況報告書」および「論文」の提出

- 1学期末に所定の「状況報告書」を郵送にて提出する。
- 2学期末に1年間学習した事についての「論文」(4000字程度)を郵送にて提出するものとする。

7. 奨学金の支給

選考された奨学生に対する奨学金は、7月中に70,000円を本人指定の銀行口座に振り込み支給する。

8. その他

この要項は、必要に応じ見直すことがある。
応募の際、提出頂いた個人情報、選考及び関連業務に使用し他に流用しない。

放送大学選科履修・大学院修士選科奨学生申込書

私は、「放送大学選科履修生・大学院修正選科生に対する奨学助成要項」
にもとづき奨学助成を申し込みます。



フリガナ				年 月 日生
氏名 (自署)				(満 才)
学生No.		E-mail		
〒	—	TEL	()	—
住 所	都・道 区・市・郡 府・県			
* 緊急 連絡先 ㊦	名称 氏名		㊦	
職 業	会社員・公務員・自営業・無職・その他()			
選科履修 複数履修の場合 主な講座を記載 他は次ページ 欄外に記載可	講 座 名	1 学 期		2 学 期
		担当教授名		

* 本人以外の連絡先を必ず記載のこと。2学期は履修予定を記載のこと。

在 職 証 明 書

下記の者は当社の従業員であることを証明します。

※ 証明書発行日 年 月 日

氏 名	※			
勤務先	名称	※		
	所属 部課名		役職名	㊦
	〒	※ —	TEL	※ () —
	住所	※		
	代表者 氏名			
入社年月日	※ 年 月 日 入社			
備 考				

- ・自営業の方は※印のみ記入ください。入社年月日は、開業日または開始日とします。
- ・㊦は、会社名の入った社印を押印ください。社員証などの添付により押印省略可。
- ・入社3年未満の方は、備考欄に他の職歴などを記載ください（通算3年以上）。
- ・無職の方は、従前の勤務先を（職歴）として記載ください。社印不要。

